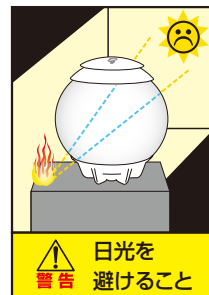


Hello.

biOrbAIRはセットアップが簡単にできるようにデザインされています。このガイドでは、biOrbAIRの取り扱いと、植物にとって最適な環境づくりの方法について説明します。



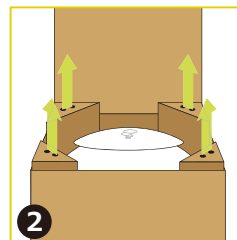
ご利用前に必ずお読みください。

注意事項

biOrbAIRを損傷することがないように、手順をしっかりと読み取ってください。biOrbAIRはbiOrbAIRアクリル製ポリリッシュにより、丁寧に研磨と保護が行われています。おもちゃではございませんので、お子様がいらっしゃる場合は、大人の方が目を配るようご注意ください。シリアル番号を外したり、分解しますと保証対象外・保証の無効になります。

【箱からbiOrbAIRを出す】

- ❗!!注意!! 蓋を持って、持ち上げないようにしてください。
- 開封した際に発泡スチロールを外し、パーツが入ったコーナー部分を全て取り出します。ボックスに記載のすべてのアイテムが揃っていることを確認してください。
- 両側から箱の下部まで手をいれ、biOrbAIRを慎重に持ち上げて取り出してください。すべての保護用ビニール包装を外します。



プランティング

biOrbAIRは、熱帯雨林の林冠環境を再現できるように設計されており、ご家庭で栽培が難しい植物の栽培にも適しています。ラン、シダ、ペゴニアなどがbiOrbAIRでの栽培に適しています。事前にデザインを計画して頂くと、配置の際に最終的な景観イメージ造りに役立ちます。もちろん、オーナメントを配置し、植物が成長できる空間を確保するようにしてください。

推奨される植物の例

観葉植物

- ・カラクサハウライシダ
- ・ブテリス
- ・ピレア
- ・インボルクラタ
- ・ペゴニア
- ・リスターダ 他

ラン

- ・小型のパフィオペディラム
- ・コチョウラン
- ・フウラン
- ・ナゴラン

地面のカバー

- ・苔玉
- ・ミクソソリウム
- ・マイナー植物多種

より詳しいプランティングとガイドおよびギャラリーについては、www.biorb.jp をご覧ください。

メンテナンス

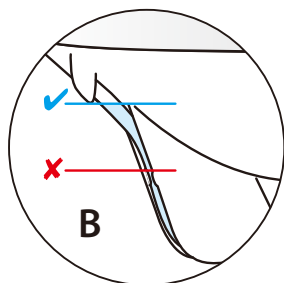
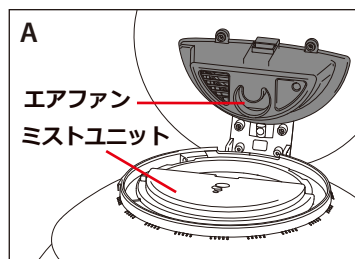
A. ミストユニット

適正湿度に到達すると、ミストユニットが自動的にオフになります。湿度が75%未満に低下した時点で再度自動でオンになります。ミストユニットに使用するHumidMistの補充が必要になるとライトが点滅します。補充方法はセットアップ手順の11に従ってください。ミストユニットのプラグを外す際には、ファンが完全に停止していることを確認してから外してください。

ミストユニットに使用する液体は専用のHumidMistをお使いください。水道水のご使用はミストユニットの故障につながるためご使用はしないでください。

B. ウォータータンク

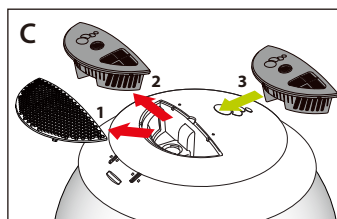
ベース部分の水位表示により内部への水供給が必要かどうかを確認できます。セットアップ手順の手順9の指示に従ってください。



C. エアフィルターの交換

約3ヶ月ごとにエアフィルターを交換してください。

- (1) フィルターのカバーを外す。
- (2) 古いエアフィルターカートリッジを外して廃棄。
- (3) 新しいものと交換。



D. LEDライト

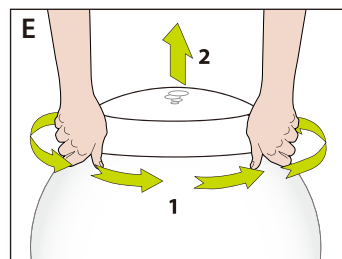
biOrbAIRの電源をオンにすると、日出をシミュレーションする低光量の照明が点灯します。徐々に光量が増し30分で最大光量になった後、12時間にわたり昼光が続きます。12時間

後、30分かけて徐々に光量が低下し夕暮れをシミュレーションした後、11時間にわたり夜間モードになります。LEDは平均寿命5万時間です。

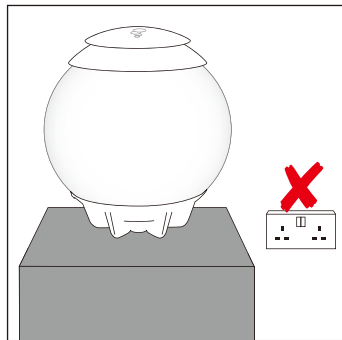
!!注意!! 電源が切断された場合は、24時間サイクルがその時点から再開されます。

E. トップの取り外し

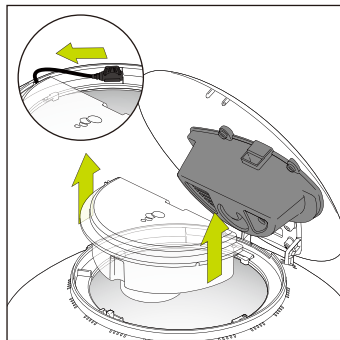
- (1) 電源を切り、ケーブルを外す。
- (2) トップ全体を半時計方向に回して外す。



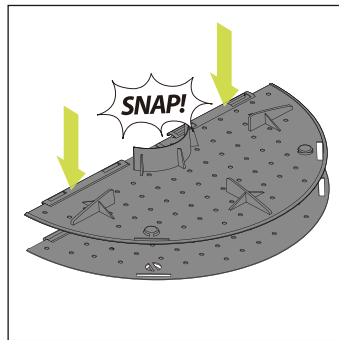
セットアップ



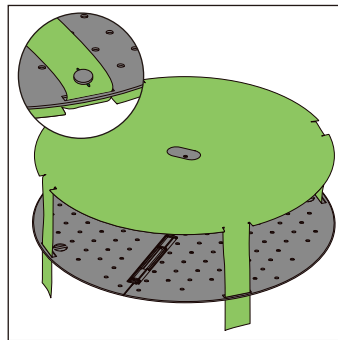
1. 電源ソケットに近い、安定した平らな面にビオトープ配置します。
!!注意!! この時点ではまだ電源プラグを電源ソケットに差し込まないでください。



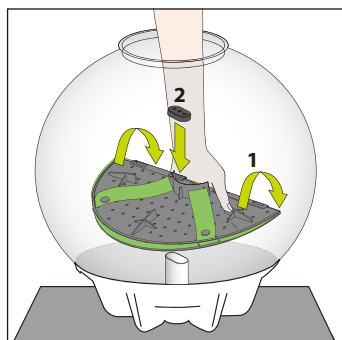
2. 蓋を開け、プラグとミストタンクを外しておきます。



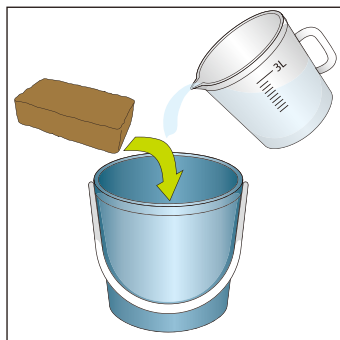
3. 半円形のサポートトレイを箱からだし、平面を合わせてからヒンジ部分をはめ込む。外側に開き円形状のトレイにします。



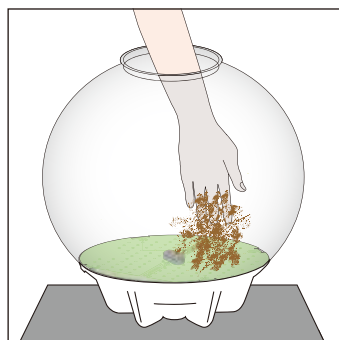
4. サポートトレイに起毛マットを取り付け、図のようにボタンで固定します。中央の穴が揃うようにしてください。



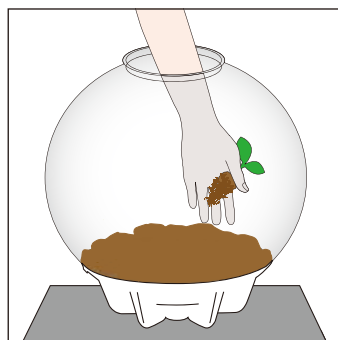
5. マットを本体に取り付ける。
(1) マットとサポートを半分に畳み、タンクに入れ、マット部分が上になるように開きます。
(2) ベース部分にしっかりとまっていることを確認し、付属のラバーストッパーをマットに取り付けます。



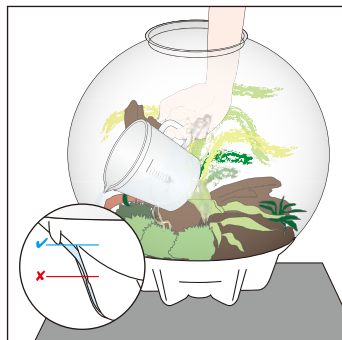
6. 清潔な容器の中にコイアコンポストのブロックを入れ、2リットルの水道水を注ぎます。30分ほど置いてコイアに水を吸収させます。必要に応じ最大1リットルの水を追加できます。追加の水は少しずつ、様子を見ながら加えてください。



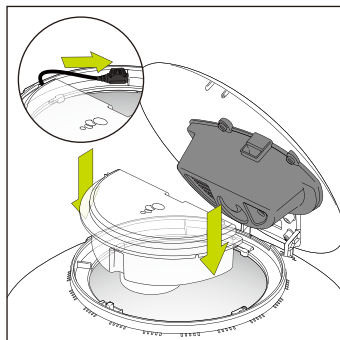
7. ふやかしたコンポストをサポートトレイの上にまき、押し固めます。起毛マット全面を覆うようにしてください。これが植物を植えるベースになります。



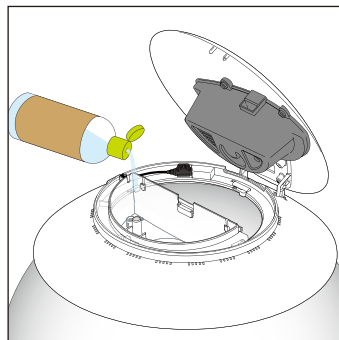
8. 植物とデコレーションを配置します。プランティングガイドを参考にしてください。



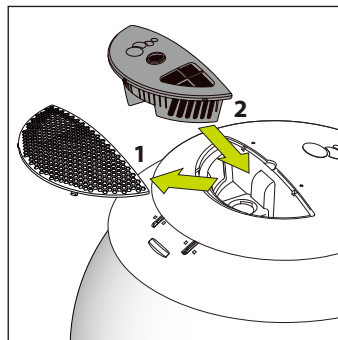
9. 1/2リットル(500ml)の水をベース部分に図9のように球形のエッジ内側に少しずつ注ぎ入れます。24時間置いてから、水位表示を確認します。必要に応じ、表示水位になるまで水を追加します。
!!注意!! 水の入れすぎに気を付けてください。



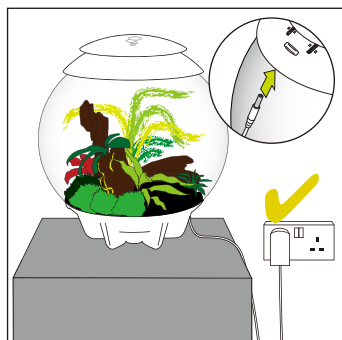
10. 図10のようにbiOrbAIRのトップにミスとタンクを戻します。タンクを正しく配置し、蓋のソケットにプラグを完全に差し込んでください。



11. 蓋を開け、タンクのオーバーフローの上までHumidiMist(付属品)を注ぎ、蓋を閉じます。
!!注意!! ミストユニットの寿命が縮まるため水道水は使用しないでください。



12. エアフィルターを取り付ける。
(1) エアフィルターカバーを外す。
(2) エアフィルターの放送を取り外し、所定の位置に配置する。
(3) カバーを戻す。



13. biOrbAIRの蓋を慎重に閉じます。コンセントを差し込み、電源をオンにします。



biOrbAIRは湿度と照明の自動制御機能が搭載されています。電源を入れるとファンによりミストが循環され、照明が24時間サイクルを開始します。

biOrb®
BY OASE

www.biorb.jp

OASE ジャパン合同会社 お客様相談室 TEL 045-594-8785
〒220-0003 横浜市西区楠町27-9 横浜ウエストビル2F customer-service.jp@oase-livingwater.com